



ツアーで伝えた こんなやさしさ

知り合う・ふれあう地域づくり

施設では「就労」に関する支援の他にも、パソコンや携帯電話の使い方講座や、ものづくりの体験講座など、「生活」に関する支援も行っています。ツアーでは、このものづくり体験として、小学生と施設利用者の方と一緒にパワーストーンを使ったプレスレットをつくりました。小学生と利用者の方が話し合い、教えあい、ふれあいながら、一緒に好きな色のパワーストーンを選びプレスレットを作る事で交流しました。



やさしさをカタチにするアイデア

すみだ障害者就労支援総合センターでは、障害のある人もない人も、社会の一員として共に支え合いながら生活していく地域づくりを行っています。その一環として、施設には様々な工夫が施されています。例えば、施設のトイレは様々な障害を持つ方の利用を想定して多めに設置されています。また、聴覚障害の方が手話を使えるスタッフをすぐに見つけられるように、担当のスタッフは「象」のマークを名札などにつけています。このような地域の様々な方を受け入れるための施設のやさしさを実際に見て回って、小学生にクイズを通して伝えました。

制作メンバー：R2-S2 チーム



藤井龍堂(中三) 松下玲南(中二) 正慶優大(中一)
清水菜津美(中一) 飛鳥恵一郎(小四)
吉川希美(小二) 池田有人(小一)

すみだ障害者就労支援総合センターは、企業などで働くことを希望する障害者を支援するための施設です。障害がある人の仕事を増やすための取組みや、仕事を続けながらの生活を応援するため、様々な支援活動を行っています。障害のある人もない人も地域の一員として支え合いながら、地域の中で共に生活する大切さを伝えていきます。

どんなところ？

守って人と接することで心のやさしさは繋がっていきます。あなたもそうしてやさしい地域と一緒に作りましょう。

地域に やさしい まち

： ACTION PLAN 04 ：

マナーやモラルを大切にする
心をつなげて地域をつくる



すみだ障害者
就労支援総合センター

あなたはこうすれば地域がよりやさしくなると思いますか？ 私達は、まず人が優しくなることが必要だと思っています。私たちはすみだ障害者就労支援総合センターに行つて、職員の方が障害を持つ方を一生懸命支援しているところを見ました。そのあたかいつながりを目の当たりにして、「このまちはとてもやさしいところだな。」という印象を受けました。その時私達は、人の心の繋がりの印象は、そのまま地域の印象になると思いました。つまり、地域は心の繋がりで形作られているのだと思います。マナーやルールを

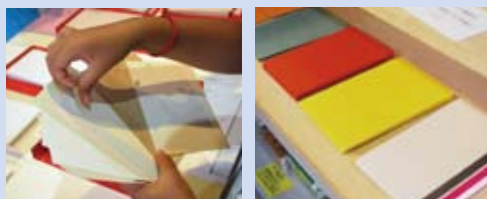




ツアーで伝えた こんなやさしさ

「もったいない」から生まれたお店

堂地堂は、リサイクルした紙をノートやメモ帳にして販売しているお店。実家が製本屋だったというオーナーの堂地さんは、本をつくるときに出るたくさんの余り紙を何かに使うことができないかと考え、このお店をはじめました。余り紙の他にダンボールなどもノートの表紙にしたり、捨てるものを素敵なものにする工夫がたくさん。小学生には堂地さんのリサイクルへの想いを紙芝居にして伝え、実際にオリジナルのノートづくり体験も行いました。



雨水を活用して地域をつなぐ

「有季園」は、「勇気」「有機」「季節」を住民に感じてほしいとの想いから命名された地域の防災小緑地。たくさんの野菜や花が植えられています。また、園内にある「路地尊」には雨水がためられていて、災害時には生活用水として、普段は植物の水やりなどに使用されています。ツアーでは、「有季園」の名前の由来や植物の数、路地尊の使い方等についてクイズを出しながら、小学生と探索。すみだにこんな広い畑があることに小学生は驚いていました。



向島有季園



紙工房堂地堂

環境に
やさしい
まち

： ACTION PLAN 05 ：

地球環境と毎日の生活をつなげて考える

今のモットイナイが未来をつくる

制作メンバー：SAYRチーム



柴崎祐介(中三) 長谷川綾香(中一) 竹内智美(中一)
山口諒也(中一) 佐々木倅(小四) 軽部みさき(小三)
金子詩音(小一)



紙工房堂地堂は、本などをつくる
ときに出る余り紙をリサイクルし
てオリジナルのノートやメモ帳を販
売しているお店。好きな表紙や中
身の紙を組み合わせて、自分だけ
のノートをつくることもできます。



向島有季園は、「いつも季節の花
や野菜のある楽園を」という願い
をこめてつくられた防災小緑地。
有季園とその周辺には路地尊が
設置されていて、雨水をためて植
物の水やりや火事の際の初期
消火に使っています。

どんなところ？

環境は、私たちの生活によつて変わっていきます。人にやさしくする人が多いまちなら、環境にもやさしいまちになります。「モットイナイ」という思いがあれば、きっと未来は、リサイクルなどが当たり前になっていくでしょう。「ゴミ」という単語すら知らない子どもがいるかも知れません。そういう未来にするために、今の「モットイナイ」と思う心を大切にしたいと、ツアーを通じて強く感じました。ひとりひとりの気持ちでまちは様々な姿に変わります。「モットイナイ」という気持ちを大事にし、まちなみで一緒に未来をつくっていききたいと思いました。

環

境は、私たちの生活によつて変わっていきます。人に



ツアーで伝えた こんなやさしさ

まず「知る」ことの大切さ

工場見学のあとは、洗浄成分が石けんとそうでないものを見分ける実験をしました。水の状況にもよりますが、石けんは最長でも2週間程度で分解されるそうです。このような製品が自分の住む地域でつくられていることや、行なわれている取り組みを知ることによって様々な環境問題について関心を持ち、そのことが自分たちの意識を変えていく大切さを小学生に伝えました。



すみだ発の石けんのひみつ

すみだのものづくりの現場を体験してもらうために、はじめに石けん工場を小学生と一緒に見学。石けんづくりのための大きな釜があったり、小学生も興味津々。松山油脂の方にインタビューをしながら、環境にやさしい石けんづくりの工程の説明をしていただきました。「石けんを完成させるのに何日くらいかかるのでしょうか？」等、途中でクイズもはさみながら、楽しく石けんづくりを学びました。

環境に
やさしい
まち

: ACTION PLAN 06 :

行動につながる学びをひろげる

知らなきゃ、自然も守れない。
ひとりひとりが意識をつくろう。



松山油脂

制作メンバー：強粘着チーム



内田比菜乃(中二) 清水裕介(中二)
伊豫田隼輝(中一) 竹下夏美(中一) 増田弥祐(小四)
永吉美菜海(小四) 戸高瑞季(小一)



への負担が低い成分を優先的に
選択しています。また固形の石け
んだけではなく、液体の石けんやス
キンケア製品も製造しています。

どんなところ？

松山油脂は無添加石けんを製造
販売している会社。石けんは昔な
がらの石けん製法である「釜焚き
製法」で製造。松山油脂では環境
に過度の負担をかけない成分や、
排水となっても分解されて環境

松山油脂では使った後に排水
となっても環境に害のない
石けんを作っています。また特定
の製品の収益の一部を富士山の清
掃活動を行なっている団体に寄付
するなど、松山油脂は自然を守る
取り組みをしているのです。私た
ちはこれらのことを、取材で聞い
て初めて知りました。その話は、
私達の環境に対する意識をより
深めてくれました。しかし、まだそ
のような意識を持っていない人た
ちがたくさんいます。知らなけれ
ば自然に対する理解も深まりま
せん。私たちの記事を一人一人に
読んでもらって、少しでも環境に
対する意識を深めるきっかけに
なってもらいたいと思い、このよ
うなアクションプランにしました。

隣の人と
仲良くなった人
絵：藤井龍堂（中三）



お隣の人と仲良くなったら、毎日楽しい！味噌をきらしても安心。

この町では、道をたずねれば答えてくれるし、道行く人も挨拶してくれます。観光名所も教えてくれてとても過ごしやすいです。

他の県から来た男の子
絵：清水裕介（中二）



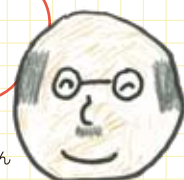
日本のサービスがとてもよく、丁寧で嬉しかった



観光しに来た人（中国人）
絵：大城琉治（中一）

道を聞いて、ちゃんと教えてくれて嬉しかった

となり町のおじいさん
絵：大城琉治（中一）



重い荷物をもって来てありがとう。



近所のおばあちゃん
絵：竹下夏美（中一）

人にやさしい

おもいやりのある行動と、おもてなしの心。それはまちで暮らす人、まちを訪れる人、すべての方々の笑顔や感謝の種になっていくようです。

道がわからなくなって困っていたら、声をかけてくれたので、安心したのと嬉しかったので笑顔を浮かべている



曾田さんの個性を認め合う気持ちがみんなに広がっている。やさしい心、おもいやりの心、おもてなしの心が広がってみんなが笑顔になっていく。みんながってみんないい！

外国人、日本人、老若男女問わず全員と曾田さん
絵：高橋輝可（中二）



困ってる人と困っているのを助けた人
絵：佐藤菜苗（中二）

未来のすみだはどうなる？

やさしいまちマガジンをつくるまでに経てきた地域の方々とのふれあい、中学生と小学生の協働、新たな発見やチャレンジ。さまざまな体験の重なりが6つのアクションプランを生みました。これらの行動は、まちの風景にどのような変化をもたらすでしょうか。今なすべきことを考えると同時に、その先にある夢や理想のつまった未来にも想いを馳せることを大切に。このプロジェクトでは、アクションプランのその先の姿も想像しました。



活動を通して、地域の様々な世代の方と交流し、今まで知らなかったすみだをたくさん教えて頂きました。



たくさん出てくるアイデアは、フセンにかいてみんなの前で発表！いろいろな考え方が見えてきます。



すみだまつりの発表は中学生が司会！もうすっかりおもてなす側ですね。



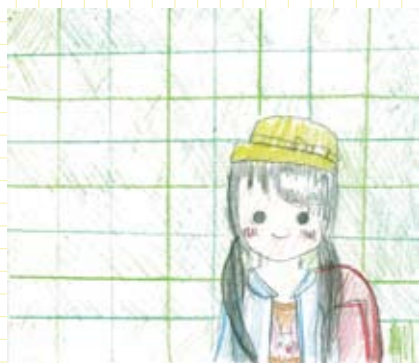
「発表、みにきてくださーい！」まちの人に自分たちでチラシを配ります。



小学生は、ツアーで見て聞いたすみだを大きな紙に描きます。



身体や風船を使って、みんなでアニメ制作。みんな「はじめて」でしたが面白い作品がたくさん登場しました！



小学生
絵：長谷川綾香（中一）

それまだリサイクル
できるよ？

レジ袋
いりません



買い物に来た人
絵：山口諒也（中一）

環境に やさしい

もったいないの心は、人々の声の
掛け合いを生み、人間のみならず
動物にも優しいまちを育むようです。
そこでは、「ゴミ」という言葉が
なくなるくらいリサイクルが
進んでいるかもしれません。

ゴミって何！？

誰も追いかけて
こないし、
ゴミも落ちてない



カラス
絵：正慶優大（中一）

水はきれいだし、
ゴミも減って
きたな



さかな
絵：伊与田隼輝（中一）



そこらへんにいる中学生
絵：柴崎祐介（中三）



笑顔の人たち
絵：内田比菜乃（中二）

心もまちも
みーんなきれい



地域の人
絵：清水菜津美（中一）

地域に やさしい

自分たちが暮らすまちを知り、
まちの一員として行動すること。
その積み重ねが、安全で楽しく、
誰にも自慢できるまちを
形づくっていくようです。

みんな
笑顔！

めっちゃ
暮らしやすい！！
毎日が
楽しすぎる。



どっかのバスケット部の
中学生
絵：坂井優友（中一）



どっかの子ども
絵：薬丸和音（中二）

墨田はこんな偉人もいて、
スゴイ。特にスゴイ人は
北斎だよ！それで
「I♥Mr.HOKUSAI」の
赤Tシャツを買ってもらった。



墨田区も住みやすくなった
ものだなあー 道もキレイに
なったしのお～えっ昔のこと？
話せば長くなるで。それじゃあ～
あれは○年前だった、あの時は
大変だったのお～・・・

生涯 89 年 すみだ一筋！
絵：岡倉敬士（中二）



小学生も、ステージ上で大勢の前
で発表できました！



おもてなしツアーで初めて知ったこ
とは、忘れないようしっかりメモ！



中学生のおもてなしツアー！最初
はお互い緊張していたけれど、終
る頃にはすっかり仲よし。



すみだまつりでの抽選大会では、
墨田区のみなさまをおもてなし！



発表の舞台裏では意外とリラック
ス。みんな違う学校だけど、絆は
深まります。



小学生にわかりやすく伝えるため
に、おもてなしの心で工夫を凝ら
します。旗や紙芝居も手作り！

やさしいまち マガジン

2013 Desember Issue

発行: 墨田区区民活動推進課

企画: NPO 法人 CANVAS

やさしいまちマガジン 製作チーム

【Give Me Shining Fish//チーム】

澤本一志	寺島中	3年
高橋輝可	墨田中	2年
佐藤菜苗	吾一中	2年
小林快晟	両国中	1年
坂井彪馬	柳島小	4年
太田幸	八広小	2年
神山心温	八広小	1年
浅井佑太	八広小	1年

【モノトーンチーム】

折戸麗奈	吾二中	2年
溝辺雄太	文花中	2年
大城琉治	両国中	1年
小木遥愛	三吾小	4年
木村忠蒼	曳舟小	4年
島田雄太	両國小	3年

【キャッツチーム】

岡倉敬士	本所中	2年
薬丸和音	文花中	2年
坂井優友	竪川中	1年
藤田真緒	両国中	1年
山口恭平	二葉小	4年
吉澤愛奈	八広小	1年
橋本湊介	八広小	1年

【R2-S2チーム】

藤井龍堂	寺島中	3年
松下玲南	墨田中	2年
正慶優大	両国中	1年
清水菜津美	両国中	1年
飛鳥恵一郎	押上小	4年
吉川希美	八広小	2年
池田有人	八広小	1年

【SAYRチーム】

柴崎祐介	墨田中	3年
長谷川綾香	竪川中	1年
竹内智美	吾一中	1年
山口諒也	両国中	1年
佐々木倅	三吾小	4年
軽部みさき	横川小	3年
金子詩音	八広小	2年

【強粘着チーム】

内田比菜乃	吾二中	2年
清水裕介	本所中	2年
伊豫田隼輝	両国中	1年
竹下夏美	竪川中	1年
増田弥祐	二寺小	4年
永吉美菜海	立吾小	4年
戸高瑞季	八広小	1年



鈴木佳子さん



安齋好子さん



鈴木篤司さん



岩井義治さん



曾田耕さんアトリエ



北齋通り
まちづくりの会
のみなさん



柴俊明さん

八広地域プラザ
「吾嬬の里」
のみなさん



曾田耕さん



田中智子さん



小林俊介さん



松本志げ子さん



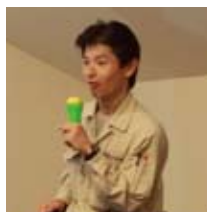
板垣明子さん



須貝利喜夫さん



まちのみなさん ありがとうございます



宮下重和さん



紙工房 堂地堂



向島有季園



すみだ障害者就労
支援総合センター



杉崎広信さん

松山油脂
株式会社の
みなさん



堂地治美さん



阿部洋一さん



鈴木大樹さん



堀米あずささん

